

＜ 芸術 ＞科 学習シラバス

科 目	音楽Ⅲ	学年・類型	3年生 カルチャーコース スポーツコース	単位数	2単位	教科書	Joy of Music (教育芸術社)			
学習の到達目標		歌唱や器楽、創作の表現活動を通して、発展的な技能を身に付けるとともに、表現する楽しさを味わう。楽譜についての知識を身に付け、読譜能力、記譜能力の向上を図る。鑑賞の活動を通して、楽曲のよさや美しさを文章にして表現したり、批評する能力を身に付ける。								
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 音楽表現の創意工夫	C 音楽表現の技能	D 鑑賞の能力						
評価の内容	音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表現している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。						
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取り組み状況 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動での表現内容 ・実技テスト ・創作活動での作品 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動での表現内容 ・実技テスト ・創作活動での作品 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・ワークシート ・レポート 						
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容				評 価 の 観 点			
							A	B	C	D
1 学 期	4	正しい発声法を身に付けよう ○校歌 ○明日へのマーチ ○ハナミズキ	親しみやす歌唱曲の学習を通して、歌うことの楽しさを味わいながら1年間の音楽学習への意欲を養う。また昨年度学習した基本的な歌唱法の復習を行う。				○	○	○	
	5	ボディパーカッションに挑戦しよう ○You can do it ○ソルフエージュ	リズムの働きにに着目した声や身体による表現活動を行い、音楽におけるリズムの働きを知覚感受し、音楽表現を工夫する。				○	○	○	
	6	ルネサンス・バロックの音楽 ○アヴェマリア ○ガリヤード ○クリスマス ○水上の音楽	楽曲の文化的・歴史的背景や楽曲分析などから、楽曲の表現の特徴を理解するとともに、批評活動を通して主体的に鑑賞する。				○			○
	7	批評文にチャレンジ	夏休みの課題レポートの事前学習として、資料の調べ方、批評文、解説文の書き方を知り、音楽を文章や言葉で伝える工夫をする。				○			○
2 学 期	8・9	童謡の弾き歌いに挑戦 ○めだかの学校 ○どんぐりころころ ○とんぼのめがね ○いぬのおまわりさん	童謡の表現内容を総合的に理解し、人に聴かせたり、いっしょに歌ったりするために、余裕をもって弾き歌いをする。				○	○	○	
	10	オペラ、オペレッタ、ミュージカルに親しもう。	オペラ、オペレッタ、ミュージカルの特徴を理解するとともに、その中で歌われる楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって歌う。				○	○	○	○
	11	古典派、ロマン派の音楽	楽曲の文化的・歴史的背景や楽曲分析などから、楽曲の表現の特徴を理解するとともに、批評活動を通して主体的に鑑賞する。				○			○
	12	表現意図をもって音楽をつくらう	様々な音素材の表現効果を生かした構成を工夫するとともに、演奏形態の特徴を理解して表現意図をもって音楽をつくる。				○	○	○	
3 学 期	1	3年間のまとめのコンサートを開こう ～よりよい表現を目指して	様々な表現形態による歌や器楽曲、自ら創作した作品の中から、個人またはグループで楽曲を選択し、表現意図をもって個性豊かに演奏、発表する。				○	○	○	○
	2									
	3									
学習のポイント		楽典の知識をしっかりと身に付け、読譜力、記譜力を鍛える。 ワークシートや創作課題、レポートを確実に仕上げる。 表現活動の際は積極的に活動し、技能を身に付けるだけでなく創意工夫を生かした表現を心がける。								